

平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	下水道リスク管理システムの運用経費			担当部局庁	水管理・国土保全局下水道部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度～			担当課室	流域管理官	流域管理官 加藤裕之			
会計区分	一般会計			政策・施策名	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現 8 良好な水環境・水辺空間の形成・水と緑のネットワークの形成、適正な汚水処理の確保、下水道資源の循環を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(以下「化管法」)」に基づく指針において定めることとされている、化学物質管理計画の策定促進を図る。 化管法に基づく届出化学物質データ等の集計・管理を行うことにより、下水道から排出される化学物質による公共用水域への水系リスクの管理の実現を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	化管法に基づく届出化学物質データ等の集計・管理、化学物質管理計画策定状況等に係る調査、化学物質管理計画策定の促進方策の検討を行う。								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-	-		
		計	6	6	6	-	-		
	執行額	5	5	5	-	-			
	執行率(%)	76%	74%	97%	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	-				-	-	-	-	-
	-			達成度	-	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	化管法に基づく届出化学物質データ等の集計結果(法律で定められた集計を毎年実施)				%	100	100	100	-
単位当たりコスト	5百万円 (実績額/集計結果)			算出根拠	実績額 5百万円/集計結果 1				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	水環境対策調査費	6	6						
	計	6	6						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	化管法において、化学物質の排出量及び移動量に関するデータの集計・管理は国が実施すべき事業とされており、優先度は高い。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	支出先は、公募を行った上で価格競争により選定を行っており、選定の競争性は確保されている。費目、用途は本施策に必要な検討を要するものに限っている。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
事業の有効性	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	活動実績は見込みに見合ったものである。また、集計・管理されたデータは有効に活用されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
重複排除	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
点検結果	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・化管法に基づく届出化学物質データ等の集計・監理を行うことにより、下水道から排出される化学物質による公共用水域への水系リスクの管理の実現を図っている。</li> <li>・業務の実施に当たっては、適切な指示を行うなど、国が求める調査内容となっているか、方策とりまとめに向け調査内容に過不足はないか等を確認している。</li> <li>・調査終了後、完了時の検査を通じて発注先より提出のある成果物(報告書)の内容が、国の求める調査事項を網羅しているか、国が指示した報告書の整理方法となっているかなどの確認を行っている。</li> </ul>						
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	引き続き効率的な事業実施とコスト縮減に努める。					
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
執行等改善	引き続き効率的な事業実施とコスト縮減に努めていく。					
	備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	153	平成23年	0154	平成24年	0176	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国土交通省  
5百万円

化学物質データ等の集計・管理、化学物質管理計画策定の促進方策の検討



【競争入札・公募等】

A. 民間企業 1社  
5百万円

下水道における化学物質排出量の把握と化学物質管理計画策定状況等の調査業務

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.(株)日水コン			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	平成24年度下水道における化学物質の挙動評価と対策技術の開発に関する調査等	5			
計		5	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日水コン	平成24年度下水道における化学物質の挙動評価と対策技術の開発に関する調査	4	2	0.80
2	(株)日水コン	PRTRの海外事例調査業務	1	随意契約 (少額)	-
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					